



移民難民研究会・東洋英和女学院大学大学院国際協力研究科共催

前内閣府特命担当大臣 中川正春氏 講演会

「多文化共生社会を目指して～難民受入れを中心に」

第11回を迎えた「移民難民研究会（MRS）」を10月13日（土曜日）に開催します。今回のゲストスピーカーは、中川正春前内閣府特命担当大臣（防災・新しい公共・男女共同参画担当）です。中川前大臣は米国ジョージタウン大学国際関係学科を卒業された後、国際交流基金を経て政界に入られ、三重県選出衆議院議員として、野田内閣では文部科学大臣と内閣府特命担当大臣を歴任されています。

講演のテーマ（仮題）は「多文化共生社会を目指して～難民受入れを中心に」です。中川前大臣はミャンマー難民の第三国再定住による日本受け入れにも積極的に関与されており、第三陣のミャンマー再定住難民3家族が来日を辞退したという衝撃的なニュースが流れる中、再定住事業の将来も含め、興味深いお話が伺えると思います。

参加は自由・無料ですが、会場整理の都合で事前予約が必要です。[参加希望者はtakizawa@toyoeiwa.net](mailto:takizawa@toyoeiwa.net) まで所属を明記の上で申し込んで下さい。

なお、今回の講演会は「移民難民研究会」と東洋英和女学院大学大学院国際協力研究科の共催、東京大学大学院総合文化研究科の「人間の安全保障プログラム HSP」と同「難民移民寄付講座 CDR」の後援となります。

.....

日 時： 10月13日（土曜日）16：30～18：00（16時開場）
会 場： 東洋英和女学院大学大学院
定 員： 90名
申し込み： takizawa@toyoeiwa.net

.....